

## 第4章 推進体制

### 1 推進体制

# みやざき畜産共創プラン推進体制

## 宮崎県畜産共創推進会議

【構成】 J A 中央会、 J A 経済連、 N O S A I、 配飼協、  
乳肥農協、 畜産協会、 宮崎大学、 県



## 家畜防疫連携部会

【構成】 防疫協定締結団体、 関係団体、 市町村、 大学、 県

## 持続可能な畜産振興部会

【構成】 J A グループ、 関係団体、 大学、 県

## 販売・輸出戦略部会

【構成】 J A グループ、 関係団体、 食肉関連企業等、 県



## 地域推進部会

【構成】 市町村、 J A、 N O S A I、  
県（支庁・振興局、 普及センター、 家保）等

2 各分野ごとの役割

(1) 宮崎県畜産共創推進会議

プランの全般的な推進について、「宮崎県畜産共創推進会議」において、協議検討を行います。

【構成組織】

J A 中央会、J A 経済連、N O S A I、配飼協、乳肥農協、畜産協会、宮崎大学、県（農政水産部、畜産新生推進局）

(2) 家畜防疫連携部会

家畜防疫の強靱化については、家畜防疫連携部会において、具体的な取組を推進します。

【構成組織】

J A 中央会、J A 経済連、畜産協会、獣医師会、養鶏協会、配飼協、N O S A I、南国興産、空港ビル、トラック協会、建設業協会、各地区自防（5 地区）、宮崎大学、県（家畜防疫対策課、宮崎家保）

(3) 持続可能な畜産振興部会

生産力の強靱化と人材力の強靱化、持続的生産体系に向けた地域資源循環の促進については、持続可能な畜産振興部会において、具体的な取組を推進します。特に、畜産試験場における研究分野及び専門技術センター・各地域普及センターの普及分野が連携した情報発信の強化に取り組みます。

また、各地域の「人・牛プラン」との連携を図ります。

【構成組織】

J A 中央会、J A 経済連、N O S A I、畜産協会、配飼協、乳肥農協、養鶏協会、養鶏農協、地頭鶏協、宮崎大学、県（農政企画課、農業技術普及課、農業担い手対策課、専技センター、畜産試験場、畜産振興課）

(4) 販売・輸出戦略部会

販売力の強靱化については、販売・輸出戦略部会において、具体的な取組を推進します。また、各畜種ごとの「販売戦略」については、当部会で議論し、決定します。

【構成組織】

J A 中央会、J A 経済連、配飼協、J E T R O、ミヤチク、くみあいチキンフーズ、乳肥農協、地頭鶏協、県（産業政策課、オールみやざき営業課、農政企画課、農業流通ブランド課、畜産振興課）

(5) 地域推進部会

各地域との連携については、地域推進部会（地域の技術員会等の場を活用）を通じて、具体的な取組を推進します。

【構成組織】

市町村、J A、N O S A I、県（支庁・振興局、普及センター、家保）等